承認番号：1524　　「研究概要の公開文書」　　複数施設研究用

免疫組織化学染色を用いた乳癌におけるシグナル伝達分子に関する研究：多機関共同研究

１．研究の対象

以下の二つのタイプの患者さんを研究の対象とします。

1)　2000 年 1 月 1 日から 2023 年 7 月 31 日の間に当院で手術や生検により原発巣と骨転移巣から組織採取が行われた乳がん患者さん

2)　2007 年 1 月 1 日から 2017 年 12 月 31 日の間に当院で原発巣に対する手術が行われた Stage Ⅰから III の乳がん患者さん

２．研究目的・方法

研究の概要：がんの原発巣に対する手術後、長期間経過した後に骨転移が発生するメカニズムは明らかになっていません。本研究は、そのメカニズムの解明と制御に関わる因子の検索を目的として行います。具体的には、がん骨転移に関わるとされる因子の発現状況を乳がん原発巣と骨転移巣で検索し、予後などの臨床病理学的項目との関連を検討します。本研究は、北海道大学、北海道がんセンター、埼玉県立がんセンターによる多機関共同研究です。

研究実施期間：埼玉県立がんセンター研究倫理審査委員会承認日～2024 年 12 月 31 日

３．研究に用いる試料・情報の種類

試料：手術や生検で採取された組織で、診療のための病理診断に用いた後の残余検体

情報：病歴、治療歴　等

４．研究に用いる試料・情報の取得方法

既に採取され保管されている病理検査の残余検体を試料として使用します。

カルテおよび病理診断報告書から 3 の情報を取得します。

他の施設からの試料・情報の提供はありません。

５．外部への試料・情報の提供

試料・情報を共同研究者である北海道大学（研究代表者：北海道大学大学院医学院　腫瘍病理学教室　教授　田中伸哉）に提供します。

個人が識別できる情報は当センターの研究責任者のみが保管・管理します。また、埼玉県立がんセンター病院長が責任をもって管理・監督します。

６．研究組織

研究代表者：　北海道大学大学院医学院　腫瘍病理学教室　教授　田中伸哉
研究者：　北海道大学医学研究院　整形外科教室　清水寛和
北海道がんセンター　乳腺外科　医長　渡邊健一
埼玉県立がんセンター　病理診断科　副部長　堀井理絵

６．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
〒362-0806　埼玉県北足立郡伊奈町小室 780
TEL：048-722-1111
埼玉県立がんセンター　病理診断科　堀井理絵（当センターの研究責任者）

研究代表者：北海道大学大学院医学院　腫瘍病理学教室　教授　田中伸哉

----------以上